

---

---

# 第2章

---

---

## 第6次千葉市生涯学習推進計画

(案)

.

# 総論

## 目次

1	生涯学習の理念	120
2	現状と課題	121
3	生涯学習に関する市民の意識について	124
4	第6次千葉市生涯学習推進計画策定について	132
5	第6次千葉市生涯学習推進計画の全体像	134

# 1 生涯学習の理念

生涯学習は、一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

(教育基本法第3条)

## (1) 生涯学習の意味

生活の向上、職業上の能力の向上や自己の充実を目指し、各人が自発的意思に基づいて行うことを基本とし、必要に応じ、可能な限り自己に適した手段及び方法を自ら選びながら、生涯を通じて行う学習です。

## (2) 生涯学習の種類

人々が生涯に行うあらゆる学習、すなわち、学校教育、家庭教育、社会教育、文化活動、スポーツ活動、レクリエーション活動、ボランティア活動、企業内教育、趣味など様々な場や機会において行われるものです。

## 2 現状と課題

生涯学習の普及啓発、学習機会の提供等を通じた学習活動の支援、学習活動の成果と活用によるコミュニティづくりの視点を踏まえ、第5次千葉市生涯学習推進計画では、「市民が自ら学んだ成果を生かし、活力あるコミュニティを形成できる環境づくりを進める～学びを通して地域がつながるまち 千葉市～」を目標とした計画づくりを行うとともに、国の「第2期教育振興基本計画」等を踏まえつつ「千葉市新基本計画」や「実施計画」との整合性を考慮しながら、本市の現状に即した取り組みを行ってきました。

第5次千葉市生涯学習推進計画の進捗状況は以下のとおりです。

### 1 全体の評価について（令和3年度）

成果指標は達成状況×の項目が多く、順調であるとは言えませんでした。一方で、アクションプランは「順調」の項目が多く、おおむね順調に進捗していることから、実施している取り組みが成果として表れていないことが分かりました。

生涯学習分野	成果指標				アクションプラン			
		○	×	－	順調	遅れ	休止	
	10	3	7	0	66	47	17	2
○…最終目標値（令和3年度末目標値） 以上のもの ×…最終目標値（令和3年度末目標値） 未満のもの					順調…最終目標値（令和3年度末目標値） 以上のもの 遅れ…進捗状況に遅れが出ているもの 休止…事業を休止したもの			

### 2 各成果指標の状況について

#### 成果指標1 生涯学習に関心のある市民の割合

最終目標 90.0% 実績 84.0%（WEBアンケート）

目標を達成できませんでしたが高い割合を示しています。

SNSや情報誌等各種媒体による学ぶ場と学ぶための情報提供や、生涯学習イベントを継続して実施しました。

市民ニーズに応えた各種事業を実施するとともに、SNSを活用した情報の発信や、情報誌やチラシなどの発行回数を増加することで、学習のきっかけづくりにつなげ、生涯学習に関心のある市民の割合が増えるよう努める必要があります。

#### 成果指標2 生涯学習に関する情報が充実していると感じる市民の割合

最終目標 34.0% 実績 57.7%（WEBアンケート）

目標を達成しました。

SNSでの発信や冊子・チラシなどの発行に加え、ホームページのリニューアルなど生涯学習に関する情報提供の充実に努めました。

SNSを活用した情報発信の拡充、情報誌やチラシなどの発行回数の増加、公民館の掲示板の活用など、各年齢層の利用者に届くよう、様々な手法を活用した情報発信を充実します。

成果指標3 市の生涯学習施設が5年前よりも利用しやすくなったと考える市民の割合  
最終目標 58.0% 実績 42.5% (関係団体調査)

目標を達成できませんでした。

老朽化した施設の修繕、備品の交換を実施し、利用しやすい学習環境の整備を進めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用定員の制限等を行ったことによる影響があったものと考えられます。

引き続き、各施設の修繕や備品の交換を計画的に実施し、利用しやすい施設となるよう環境づくりを進めます。

成果指標4 生涯学習施設を年1回以上利用したことの市民の割合

最終目標 80.0% 実績 56.5% (WEBアンケート)

目標を達成できませんでした。

新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じた施設運営を行いました。

学習環境の整備を進め、市民ニーズに応じた各種事業を実施し、学習のきっかけづくりに努めつつ、新型コロナウイルス感染拡大防止策を講じて生涯学習施設を運営します。

成果指標5 郷土の歴史や文化財に愛着を感じる市民の割合

最終目標 59.0% 実績 65.3% (WEBアンケート)

目標を達成しました。

特別史跡加曽利貝塚や千葉市の礎を築いた千葉氏などを筆頭に、PR事業を継続的に実施しました。郷土の歴史や文化財に対する市民の興味・関心は高まってきていると考えられます。

より多くの方に満足いただける学習機会を提供できるよう、引き続き、郷土への理解を深める講座・事業などの充実を図ります。

成果指標6 公民館の講座の参加者の満足度

最終目標 99.5% 実績 98.0% (受講者アンケート)

目標を達成できませんでしたが、高い割合を示しています。

地域における課題や利用者のニーズを把握し、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮しながら講座内容や実施方法を見直しつつ主催事業の実施に努めました。

地域課題、利用者のニーズ、不満だった理由を的確に把握したうえで、実施時期等の検討をするとともに、講座内容や実施回数を充実し、満足度の向上を図ります。

成果指標7 「科学都市ちば」の認知度

最終目標 50.0% 実績 40.6% (WEBアンケート)

目標を達成できませんでした。

新型コロナウイルス感染症拡大により、講座やイベントの中止や制限をしたことから、例年より啓発機会が限定されました。ここ数年では、下降傾向が続いているため、さらなる広報の強化に努める必要があると考えます。

千葉市科学フェスタメインイベントや科学館事業の充実はもちろんのこと、展示物リニューアルの周知や、未来の科学者育成プログラム等、児童生徒向けの事業の充実を図り、「科学都市ちば」の認知度の向上を図ります。

### 成果指標 8 市民のボランティア活動・地域活動への参加状況

最終目標 30.0% 実績 18.9% (WEBアンケート)

目標を達成できませんでした。

新型コロナウイルス感染拡大による減少後、生涯学習センターや公民館での各種講座の実施数やボランティアセンターの登録者数は上向きしました。

市民ニーズを踏まえボランティア活動・地域活動に関する各種講座の充実を図るとともに、活動の周知や活動場所の発掘などに努め、学習成果を地域に還元できる活動への参加につなげます。

### 成果指標 9 年2回以上学習成果を地域に還元する団体の割合

最終目標 71.0% 実績 66.1% (生涯学習関係団体アンケート)

目標を達成できませんでした。

施設ボランティア、サークル活動での学習活動参加者による講座の開催や、ボランティアを地域につなげるコーディネートに努めましたが、新型コロナウイルス感染症拡大による講座やイベントなど還元できる機会が減少しました。

学習の成果を地域に還元する機会や、ボランティアと市民のニーズとのマッチングなどの施策を進めます。

### 成果指標 10 住民同士で地域課題の解決に取り組んでいると考える市民の割合

最終目標 30.0% 実績 44.8% (WEBアンケート)

目標を達成しました。

公民館運営審議会や公民館運営懇談会などで議論された地域課題の講座への反映などに努めました。

公民館運営審議会や公民館運営懇談会の議論の活性化をはじめ、地域の団体等と連携して主催事業を実施するなど、地域課題の解決に取り組んでいけるよう支援を続けます。

### 3 生涯学習に関する市民の意識について

#### 1 千葉市生涯学習基礎調査概要

第6次千葉市生涯学習推進計画策定にあたり、生涯学習に対する基本的な意識・実態等を把握することを目的に千葉市生涯学習基礎調査（市民意識調査・関係団体調査）を実施しました。

##### (1) 生涯学習市民意識調査

【実施期間】令和3年10月27日～11月12日

【調査対象】市民（無作為抽出）

【調査方法】調査票を郵送し、郵送回答もしくはWEB回答

【対象者数】2,500人

【回答者数】1,006人（回答率：40.2%）

##### (2) 生涯学習関係団体調査

【実施期間】令和3年10月27日～11月24日

【調査対象】生涯学習センター・公民館・コミュニティセンター利用団体

【調査方法】調査票を窓口で配布し、郵送回答もしくはWEB回答

【対象団体数】1,000団体

【回答団体数】767団体（回答率：76.7%）



## 2 意識調査結果

### (1) 生涯学習の意識に関する調査結果

#### 生涯学習活動の意義（市民意識調査：問1）

生きがいづくり	36.0%
新しい知識・教養の習得	22.8%
仲間づくり・交流活動	12.4%
余暇時間の活用	11.5%
職業上必要な知識・技能・資格取得	7.6%
地域づくり・まちづくり	4.4%
特にない	3.7%
その他	1.2%
不明・無回答	0.5%

#### 生涯学習活動を行う上で最も重視していること（市民意識調査：問2）

人生を豊かにする	45.0%
知識や技術を高められる	11.8%
健康に役立つ	9.5%
地域や社会全体との関わりが深められる	8.3%
特にない	5.2%
今の仕事や将来の仕事に役立つ	5.0%
仲間づくりができる	5.0%
家庭生活に役立つ	2.6%
ストレスの解消になる	2.6%
社会に貢献できる	2.3%
資格取得に役立つ	1.7%
その他	0.5%
不明・無回答	0.5%

#### 【概要】

生涯学習の意義については、「生きがいづくり」が36%、「新しい知識・教養の習得」が23%となっています。一方で「地域づくり・まちづくり」が4%となっています。また、生涯学習活動を行う上で最も重視しているのは、「人生を豊かにする」が45%となっています。一方で「地域や社会全体との関わりが深められる」が8%、「社会に貢献できる」が2%となっています。

#### 【考察】

生涯学習活動を個人の成長と捉える市民が多くなっています。これを活力あるコミュニティづくりにつなげていくため、引き続き生涯学習施策の充実を図る必要があります。

(2) 施策展開の方向性 1 学習活動のきっかけの提供に関する調査結果  
生涯学習に関する情報の入手先 (市民意識調査：問15 選択肢抜粋)

市政だより	59.2%
インターネット、SNS	26.0%
特に情報を得ていない	20.5%
知り合いや仲間から聞く	14.0%
町内自治会の回覧板、掲示板など	9.8%
市の施設での掲示やポスター	8.8%
公民館のチラシ、情報誌など	8.4%
雑誌・タウン情報誌	7.0%

生涯学習活動に関する情報の充実度合い (市民意識調査：問16)

感じる	6.2%
どちらかといえば感じる	16.7%
どちらともいえない	47.4%
どちらかといえば感じない	15.5%
感じない	11.8%

施設を利用する理由 (市民意識調査：問10 選択肢抜粋)

自宅から近いから	63.7%
料金がかからないから、安いから	39.4%
施設・設備が充実しているから	26.2%
利用時間が希望に合うから	23.3%
講座・イベントなどの内容がよいから	12.3%
交通の便がよいから	11.6%

生涯学習関連施設について、市が力を入れるべき点 (市民意識調査：問14)

既存の施設・設備の充実	19.3%
誰でも気軽に参加できる行事やイベントの充実	18.0%
生涯学習に関する情報提供の充実	12.4%
夜間や休日でも利用できるようにする	11.5%
特にない	10.5%
情報通信機器の利用環境 (Wi-Fi設備など) の整備	8.9%
気軽に立ち寄って個人で学習したり、仲間と教えあったりできるフリースペース	7.8%
子どもの一時預かりの充実	2.5%
生涯学習について相談できる専門的な職員の配置	2.5%
学校の施設を開放する	2.1%
その他	2.5%

5年前と比べた現在の千葉市の生涯学習施設の利用のしやすさ (関係団体調査：問6)

かなり利用しやすくなった	20.7%
やや利用しやすくなった	21.8%
変わらない	42.5%
やや利用しにくくなった	7.2%
かなり利用しにくくなった	1.6%
わからない	6.0%

**【概要】**

生涯学習に関する情報の入手先は「市政だより」、「インターネット、SNS」が多い。また、情報の充実度合は、「感じない・どちらかといえば感じない」が27%となっています。

生涯学習施設を利用する理由は「自宅から近いから」、「料金がかからないから、安いから」の他、「施設・設備が充実しているから」が多くなっています。

生涯学習関連施設について市が力を入れるべき点は「既存の施設・設備の充実」が19%、「誰でも気軽に参加できる行事やイベントの充実」が18%となっています。

5年前と比べた利用のしやすさは「かなり利用しやすくなった・やや利用しやすくなった」が43%となっています。

**【考察】**

生涯学習情報が充実していないと感じる方が多いことや、生涯学習に関する情報入手のツールとしてインターネットをあげる方が多くなっていることから、インターネットやSNSを活用した情報提供の充実を図る必要があります。

また、だれでも気軽に参加できる行事やイベントのニーズもあることから、来館による啓発も有効と思われます。

5年前と比べて施設が利用しやすくなったと感じる割合が高くなっていること、既存の施設・設備の充実が求められていることから、引き続き、学習環境の整備にも努めていく必要があります。

## (3) 施策展開の方向性2 多様な学習機会の確保に関する調査結果

身近な地域のどのようなものに愛着を感じるか (市民意識調査：問23)

川や森、林、海などの自然環境	44.8%
公園、建物などの街並み	37.8%
地元の農産物や製品	34.6%
図書館、公民館などの学習・教育施設	24.8%
郷土史、郷土文化・芸能	17.1%
スポーツセンター、スタジアムなどの運動施設	17.0%
小学校、中学校などの学校	13.9%
プロスポーツチーム	13.1%
ご当地キャラクター	12.6%
特にない	11.0%
文化、スポーツ団体	7.2%
地域活動、ボランティア団体	5.9%

千葉市の歴史や文化財への愛着度合い (市民意識調査：問24)

感じる	18.5%
どちらかといえば感じる	24.2%
どちらともいえない	33.4%
どちらかといえば感じない	12.8%
感じない	9.7%

今後の生涯学習活動意向 (市民意識調査：問8)

趣味・お稽古事 (音楽、美術、伝統芸能、園芸など)	36.3%
健康づくり (各種スポーツ、レクリエーションなど)	33.9%
健康 (医学、栄養学、感染症など)	31.2%
情報通信技術 (PC、スマホ、インターネットの使い方など)	27.5%
家庭生活 (料理、手芸など)	24.4%
職業上必要な知識・技能・資格取得	21.4%
学術・教養 (文学、郷土史、経済、語学など)	20.8%
自然災害 (防災、避難方法など)	13.3%
ボランティア活動 (福祉、環境美化、学習指導など)	13.0%
社会問題 (時事、国際、環境など)	12.0%
育児・教育 (幼児教育、教育活動など)	9.4%
特にない	7.5%
地域活動 (町内自治会、PTA、住民グループなど)	7.4%

生涯学習事業について、市が力を入れるべき点 (市民意識調査：問20 選択肢抜粋)

文化・芸能を鑑賞する事業を増やす	17.9%
インターネットを利用したオンライン講座を増やす	13.0%
技能・資格取得関連のセミナーなど職業能力の向上につながる講座を増やす	9.1%

インターネットを利用しない割合 (市民意識調査：問17 選択肢クロス集計抜粋)

50～59歳	1.6%
60～69歳	8.6%
70～79歳	31.1%
80歳以上	44.3%

**【概要】**

身近な地域で愛着を感じているのは「川や森、林、海などの自然環境」、「公園、建物などの街並み」、「地元の農産物や製品」の順に多くなっています。また、市の歴史や文化財への愛着度合は、「感じる・どちらかといえば感じる」が43%となっています。

今後してみたい生涯学習活動は趣味、健康に関することが多いですが、市民のニーズは幅広い分野にわたっており、「情報通信技術」、「自然災害」、「ボランティア活動」、「社会問題」等、現代的課題に関する分野についても多くの市民が活動の意向を示しています。

また、生涯学習事業について市が力を入れるべき点で、「文化・芸能を鑑賞する事業を増やす」が18%、「インターネットを利用したオンライン講座を増やす」が13%となっている一方で、「インターネットを利用しない」は70歳代が31%、80歳以上が44%となっています（60歳代は9%、50歳代は2%）。

**【考察】**

多くの市民が、市の歴史や文化財をはじめ、身近な地域のさまざまなものに愛着を感じており、引き続き、郷土への愛着を深めるための学習機会の提供に努めていきます。

また、市民のニーズを的確にとらえ、多くの方が必要とする幅広い分野の学習機会を提供していくとともに、オンライン講座の充実や高齢者のデジタルデバイドの解消など、急速に変化する社会環境に対応した学習機会の提供にも努める必要があります。

(4) 施策展開の方向性3 学習を生かしたコミュニティづくりに関する調査結果  
学習成果の活用方法 (関係団体調査：問7)

公民館文化祭・コミュニティまつりなど、市の施設の文化祭などへの参加	53.1%
団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施	24.6%
特にない	23.3%
地域でのボランティア活動	13.0%
町内自治会・商店街など、地域の文化祭などへの参加	10.2%
社会福祉施設などでのボランティア活動	8.9%
小・中学校におけるボランティア、ゲストティーチャー派遣など学校教育支援	2.9%
小・中学生の居場所づくりなどの放課後活動支援	2.2%
地域住民と生涯学習関連施設とが連携した地域課題解決に資する講座の開催	2.2%
生涯学習関連施設の施設ボランティア活動、講師派遣	1.7%
幼稚園・保育園などの活動支援ボランティア	1.4%
その他	5.2%

学習成果の活用をしていない理由 (関係団体調査：問9 選択肢抜粋)

活動内容が発表などの活用に適さない	43.0%
-------------------	-------

学習成果の活用頻度 (関係団体調査：問8)

月2回以上	33.7%
年に1回程度	31.3%
年に数回程度	23.2%
月1回程度	8.3%
不明・無回答	2.4%
2か月に1回程度	1.1%

住民同士が協力して地域の課題の解決などに取り組んでいると思うか (市民意識調査：問21)

思う	6.0%
どちらかといえば思う	14.3%
どちらともいえない	47.4%
どちらかといえば思わない	17.3%
思わない	12.0%

今後の生涯学習活動意向 (市民意識調査：問8 選択肢抜粋して再掲)

ボランティア活動 (福祉、環境美化、学習指導など)	13.0%
地域活動 (町内自治会、PTA、住民グループなど)	7.4%

**【概要】**

学習成果の活用方法は、「公民館文化祭・コミュニティまつりなど、市の施設の文化祭などへの参加」、「団体独自の体験教室・発表会・展示会などの実施」が多くなっています。また、「地域でのボランティア活動」が13%となっています。一方で、「特になし」が23%となっています。

なお、活用していない理由は、「活動内容が発表などの活用に適さない」と考えている団体が43%あります。

学習成果の活用頻度は、「月2回以上」活用している団体が34%あります。一方で、「年に1回程度」が31%となっています。

住民同士が協力して地域の課題の解決に取り組んでいると思うかについては、「思う・どちらかといえば思う」が20%、「思わない・どちらかといえば思わない」が29%、「どちらともいえない」が47%となっています。

なお、今後してみたい生涯学習活動については趣味、健康に関することが多く、「ボランティア活動」は13%、「地域活動」は7%となっています。

**【考察】**

学習成果が地域に十分に還元されているとは言えない結果となっており、引き続き、学習者・学習団体に対し、学んだ成果を地域に還元し、さまざまな課題の解決につなげていく意識の涵養を図る必要があります。

また、あわせて、生涯学習施設において地域活動の担い手となる人材の発掘や育成、コーディネートなどにも積極的に取り組み、地域課題解決のための環境づくりに努めていく必要があります。

## 4 第6次千葉市生涯学習推進計画策定について

### 1 第6次千葉市生涯学習推進計画策定の基本方針

#### (1) 第5次千葉市生涯学習推進計画の課題への対応

##### ア 計画の進行管理にかかる課題

第5次千葉市生涯学習推進計画では、各施策は順調に進んでいるものの、成果指標の達成につながっていないことが課題になっており、理由として以下のことが考えられます。

- (ア) 網羅的にアクションプランが並んでおり、成果指標の達成に真に必要なものになっていません。
- (イ) 生涯学習の理念が広く浸透しておらず、本市が目指すべき姿等が共有されていません。

こうした課題を解消するために、第6次千葉市生涯学習推進計画では以下のことに留意して検討を行うこととしました。

- (ア) 本市の生涯学習が目指すべきものを見据えた上で、その実現のための計画とします。
  - (イ) 現場の施設や利用団体、利用者、地域への周知に力を入れます。
- ##### イ 生涯学習の推進にかかる課題
- (ア) 生涯学習に関する情報提供をより充実させる必要があります。
  - (イ) 学習環境・施設の充実を図る必要があります。
  - (ウ) 市民同士が学びあい、地域課題の解決に資する多様な学習機会の充実を図る必要があります。
  - (エ) 地域のリーダーやボランティアの発掘、人材育成に力を入れる必要があります。

#### (2) 第5次千葉市生涯学習推進計画からの継承

これまでの本市の生涯学習推進計画は、教育基本法第3条で規定されている生涯学習の理念「一人ひとりが、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会」をめざした計画を継承しており、第6次千葉市生涯学習推進計画においても基本的に継承します。

また、急速に変化する社会において、新しい時代の課題に対応するため、「あらたな視点」を取り入れるとともに、「策定における留意点」を踏まえ、市民の学びを支え、その成果を適切に生かせる環境づくりをめざします。



## 2 第6次千葉市生涯学習推進計画のあらたな視点

- (1) インターネットが生活のオプションから、生きていくための情報を得るツールとなった時代において、ICT機器を利用できる者とできない者の格差（デジタルデバイド）の解消を図ります。
- (2) 新型コロナウイルス感染症や自然災害などの課題に対し、学びを通じて人々の生命や生活を守る生涯学習の視点が重要となり、必要な知識を得たり地域課題に向けて共に学びあったりする機会の充実を図ります。
- (3) 本市では、持続可能なまちづくりを目指し、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けた取り組みを推進しています。SDGsの目標4「質の高い教育をみんなに」では、「すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」とされており、この目標達成に貢献するとともに17の目標すべてのゴールを意識した施策を展開します。
- (4) 公民館が身近な地域活動拠点としての機能をより一層発揮するため、社会教育主事有資格者の更なる活用や社会教育士との連携の強化を図ることにより、各地域における課題の解決に向けた講座の拡充を通して、その成果が地域に還元され、循環させるサイクルの構築を進め、公民館の機能強化を図ります。

## 3 第6次千葉市生涯学習推進計画策定において留意すべき事項

- (1) 目指すべき姿の達成状況を適切に把握・評価できる成果指標を検討します。
- (2) 「学びはじめ」から「学習機会の提供を受けた学習活動」を経て「学習成果の活用によるコミュニティづくり」が実現できる環境づくりを引き続き継承します。
- (3) 集まって講座に参加する形態だけでなく、個人でインターネットを活用し調べる形態も学習といえます。個人が自由に利用できる場の考え方も求められます。
- (4) 公民館などの社会教育施設で、子どもや若者が地域の課題解決に主体的にかかわることは、主権者意識の涵養にも資するものであり、よりよい社会を創っていく資質・能力を育むうえで重要です。
- (5) 地域の多様な人たちが相互に理解しあい、共生できる環境をつくるうえで、学びの活動と、地域をつないでコーディネートする人材が重要です。
- (6) 人生100年時代であり、高齢者や障害者も心身の健康を保持しながら、必要な時に必要な学びを通じ成長し、活動することが求められます。
- (7) 新型コロナウイルス感染拡大によって、新しい技術を活用した「オンラインによる学び」が広まりつつありますが、「対面による学び」の組み合わせにより、多様な交流や人と人とのつながりを広げる可能性があるなど、学びが更に豊かなものになります。
- (8) 新型コロナウイルス感染症や自然災害などの課題に対し、学びを通じて人々の生命や生活を守る「命を守る」生涯学習・社会教育という視点が今後ますます重要です。
- (9) 「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向け、国連サミットで採択されたSDGsを踏まえた取り組みを進めます。

本市の生涯学習自体の持続可能性という観点からは、すべての人々に生涯学習の機会を促進するとともに、学んだ成果が地域に還元され、様々な課題の解決が図られることや、循環型社会をテーマとした展示や講座の実施など、持続可能な社会の実現に向けた取り組みへの理解の浸透を図ります。

## 5 第6次千葉市生涯学習推進計画の全体像

第6次千葉市生涯学習推進計画の全体像を以下のとおり整理します。

まず、計画の性格については、生涯学習の目指すべき目標・施策展開の方向性を定めた基本計画部分と、それを実現するための基本施策・具体的な事業を定めた実施計画部分（アクションプラン）の2つの要素を持った計画とします。

### ■ 計画目標 ■

新しい時代の市民の学びを支え、  
生活や地域・社会に生かし、  
多様な主体と連携・協働を図り  
持続可能な社会を形成できる環境をつくる

～ 一人ひとりが  
学びを通して成長し  
みんなが輝くまち 千葉市 ～

### 施策展開の方向性 1

#### 学習活動の きっかけと場の提供

市民の学びはじめをお手伝いします。

### 施策展開の方向性 2

#### 多様な 学習機会の充実

多種多様な学びの機会を確保し、  
市民の学習活動を支援します。

### 施策展開の方向性 3

#### 学習を生かした 活力あるコミュニティづくり

学びによって得た知識や経験が  
社会に還元され、持続可能で活力  
あるコミュニティの形成を目指し  
ます。

目標は「新しい時代の市民の学びを支え、生活や地域・社会に生かし、多様な主体と連携・協働を図り持続可能な社会を形成できる環境をつくる」とします。

その目標を達成するため「学習活動のきっかけと場の提供」「多様な学習機会の充実」「学習を生かした活力あるコミュニティづくり」を3つの施策展開の方向性として設定します。

また、それらの方向性を推し進めるため7つの基本施策を設定し、目標の実現を目指します。

<p>基本施策1-1 生涯学習の普及啓発</p>	<p>市民に学びの楽しさ、大切さに興味・関心を持ってもらえるよう、様々な機会を活用して情報を発信し、学習のきっかけづくりにつなげます。 アクションプラン3事業(12項目)</p>
<p>基本施策1-2 学習環境の整備</p>	<p>学びに興味を持った市民が学習活動をはじめると同時に、快適で参加しやすく、新しい時代に合った学習環境の整備を行うとともに、子どもや若者をはじめ、あらゆる世代が利用しやすい環境づくりに努めます。 アクションプラン4事業(13項目)</p>
<p>基本施策2-1 郷土や地域への愛着を深める学習機会の提供</p>	<p>郷土や地域に対する理解と愛着を深めるため、本市の歴史・文化資源を活用するとともに、地域に密着した資源も活用した学習機会を提供します。 アクションプラン9事業(15項目)</p>
<p>基本施策2-2 市民ニーズに対応した学習機会の提供</p>	<p>多様化する社会において、多岐にわたる市民の学習ニーズに対応するとともに、すべての市民が必要な時に必要な学びができる、幅広い分野にわたる学習機会を提供します。 アクションプラン9事業(11項目)</p>
<p>基本施策2-3 現代的課題に対応する学習機会の提供</p>	<p>急速に変化する社会において、新たな時代の課題に対応し、生命やくらしを守る学習や、持続可能なコミュニティづくりにつながる学習の機会を提供します。 アクションプラン8事業(13項目)</p>
<p>基本施策3-1 地域の担い手となる人材の発掘・育成</p>	<p>地域における学習活動の活発化を図るため、リーダーやファシリテーター、ボランティアなどの人材を発掘・育成します。 アクションプラン5事業(9項目) (再掲1事業1項目含む)</p>
<p>基本施策3-2 市民の参加・協働による学習成果の活用</p>	<p>学んだ成果が地域に還元され、様々な課題の解決が図られることで、持続可能なコミュニティの形成につながるよう、活用方法や機会を提供します。 アクションプラン6事業(12項目)</p>

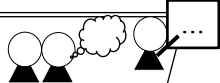
～目指すべき姿～

～一人ひとりが 学びを通して成長し  
みんなが輝くまち 千葉市～

■ 計画目標 ■

新しい時代の市民の学びを支え、生活や地域・社会に生かし、多様な主体と連携・協働を図り持続可能な社会を形成できる環境をつくる

地域の課題を発見し  
解決する力を身に付けます



方向性2 多様な学習機会の充実

多種多様な学びの機会を確保し、市民の学習活動を支援します。

- 2-1 郷土や地域への愛着を深める学習機会の提供
- 2-2 市民ニーズに対応した学習機会の提供
- 2-3 現代的課題に対応する学習機会の提供

「学び」と「活動」の  
循環サイクル

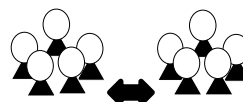
学習活動を通じて「社会が人を育み、人が社会をつくる」という好循環を目指します。

方向性3 学習を生かした活力ある  
コミュニティづくり

学びによって得た知識や経験が社会に還元され、持続可能で活力あるコミュニティの形成を目指します。

- 3-1 地域の担い手となる人材の発掘・育成
- 3-2 市民の参加・協働による学習成果の活用

市民が自ら学んだ成果を  
地域・社会に還元します



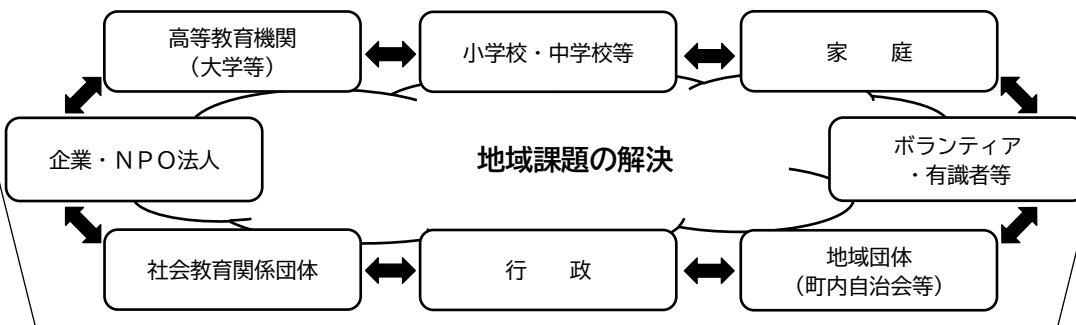
生涯学習の意義に気づきます

方向性1 学習活動のきっかけと場の提供

市民の学びはじめをお手伝いします。

- 1-1 生涯学習の普及啓発
- 1-2 学習環境の整備

千葉市の生涯学習を支える連携・協働イメージ



# 各論

## 目次

1	学習活動のきっかけと場の提供	139
2	多様な学習機会の充実	146
3	学習を生かした活力あるコミュニティづくり	161

# 各論の見方

## 1 全体構成

各論は3つの「施策展開の方向性」、7つの「基本施策」で構成し、基本施策ごとに「成果指標」及び個別具体の事業からなる「アクションプラン」を掲載しています。

## 2 凡例

### 1 学習活動のきっかけと場の提供

施策展開の方向性

#### 基本施策1-1 生涯学習の普及啓発

基本施策

### 成果指標

施策を推進するための目的・目標です。

様々な取り組みによって、効果・成果を示します。

「現状値（令和3年度）」を基準に、「中間目標（令和9年度）」を設定し、各年度の進捗管理を行います。

### アクションプラン

目標を実現するための手段として、個別具体の事業を示します。

アクションプラン名

計画期間中の事業展開

関連する成果指標のNo.

No.1 ○○○○の推進

1 2

<1>新しい○○○の整備【新規】

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○に基づき、○○○○○○○○○○○○を新たに整備します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○新しい○○○の整備					
検討 (令和4年度状況)	基本設計	実施設計	整備工事	整備工事	開館

○○○○課

※ アクションプランにおける各年度の数値は目標数値であり、今後の社会情勢等の状況により変更することもあり、確定したものではありません。

# 1 学習活動のきっかけと場の提供

## 基本施策 1 - 1 生涯学習の普及啓発

### 施策の方針

市民に学びの楽しさ、大切さに興味・関心を持ってもらえるよう、様々な機会を活用して情報を発信し、学習のきっかけづくりにつなげます。

### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
1	生涯学習イベント延べ来場者数	30,343 人	83,400 人
		まなびフェスタ 他(※)	

(※) 生涯学習センター、科学館、加曽利貝塚博物館、郷土博物館、埋蔵文化財調査センター、図書館のイベント延べ来場者数

#### 参考指標 (第5次千葉市生涯学習推進計画成果指標)

- ①生涯学習に関心のある市民の割合 【現状値(令和3年度) 84.1%】  
(千葉市生涯学習基礎調査)
- ②生涯学習に関する情報が充実していると感じる市民の割合 【現状値(令和3年度) 22.9%】  
(千葉市生涯学習基礎調査)

## アクションプラン

### No.1 学習のきっかけづくりとなる生涯学習イベントの開催

①

#### <1>まなびフェスタ【継続】

公募団体等による講座・体験教室、展示ステージ発表、コンサート、映画上映会など、子どもから大人まで参加できるイベントを開催します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

#### <2>公民館文化祭【継続】

生涯学習の意義や学びの楽しさを公民館文化祭を通じてPRします。これにより、地域における学習意欲の向上、課題解決への取り組みの促進を図ります。

生涯学習振興課（公民館）

#### <3>科学フェスタメインイベント【継続】

市民が日常生活の中で科学・技術を身近に感じることのできる総合的な科学・技術の祭典として「科学フェスタメインイベント」を科学館で開催します。

生涯学習振興課（科学館）

#### <4>縄文春・秋まつりなどのイベント内での実施【継続】

体験学習（勾玉・組ひも・貝輪づくりなど）や、博物館・史跡公園内の見学などを実施します。

文化財課（加曽利貝塚博物館）

#### <5>郷土の歴史に興味を持つきっかけづくりとなるイベントの実施【継続】

体験学習用の鎧やむかしの着物を活用したイベントを開催するほか、昔あそび体験や市内の史跡等をめぐる歴史散歩などを行います。

文化財課（郷土博物館）

#### <6>まいぶん古代体験教室【継続】

実際に勾玉などをつくることを通して、古代の人々に興味を持ってもらい、埋蔵文化財への理解を深めるきっかけとします。

文化財課（埋蔵文化財調査センター）

#### <7>市民講座、企画展示等の実施【継続】

図書館での学びのきっかけとなる市民講座や読書まつりなどのイベント、図書館資料を使った企画展示を実施します。

中央図書館情報資料課  
各地区図書館



## No.2 学ぶ場と学ぶための情報提供の充実【拡充あり】

①

## &lt;1&gt; SNS等の活用、市以外が実施する講座情報の収集・提供【継続】

ホームページやSNSも活用し、講座情報を発信します。

生涯学習広場にて、近隣大学その他の社会教育施設等の講座や資格取得に関する情報を提供します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

## &lt;2&gt; SNSを活用した講座情報の提供【拡充】

SNSを活用し、公民館主催講座の情報を発信します。

市政だよりや公民館情報誌、公民館だよりなどの発行により、学ぶための情報を提供します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○SNSを活用した公民館主催講座の情報発信					
2館 (令和4年度状況)	公民館統一 アカウントの開設	実施	実施	実施	実施

生涯学習振興課（公民館）

## &lt;3&gt; SNSを活用したイベントの配信【継続】

千葉市図書館FacebookやTwitterにより、企画展示、講演会、おはなし会など学びのきっかけとなるイベント情報を配信します。

中央図書館管理課  
中央図書館情報資料課  
各地区図書館

## &lt;4&gt; オンラインを活用した科学館リニューアル展示の紹介【拡充】

リニューアルされた展示物について、オンラインを活用して紹介することで、科学館のPRにつなげるとともに、最新の科学技術への興味・関心の涵養を図ります。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○オンラインを活用したコンテンツ数（イベントや講座の配信も含む）					
12コンテンツ (令和4年度状況)	15コンテンツ	18コンテンツ	21コンテンツ	24コンテンツ	27コンテンツ

生涯学習振興課（科学館）

## No.3 eラーニングの普及事業の実施

## &lt;1&gt; eラーニング普及事業の実施【継続】

生涯学習センターの館内において、民間事業者と連携したオンライン動画学習サービスを提供します。タブレットの貸出も実施します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

# 1 学習活動のきっかけと場の提供

## 基本施策 1 - 2 学習環境の整備

### 施策の方針

学びに興味を持った市民が学習活動をはじめるとあって、快適で参加しやすく、新しい時代に合った学習環境の整備を行うとともに、子どもや若者をはじめ、あらゆる世代が利用しやすい環境づくりに努めます。

### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
2	生涯学習施設延べ利用者数	1,161,879人	2,032,500人
		生涯学習センター 他(※)	
3	生涯学習センターの施設稼働率	47.7%	63.0%
		生涯学習センター	
4	公民館の施設稼働率 (調理室を除く)	39.0%	53.0%
		公民館	

(※) 生涯学習センター、公民館、科学館、加曽利貝塚博物館、郷土博物館、埋蔵文化財調査センター、旧生浜町役場、ゆかりの家・いなげ の延べ利用者数

### 参考指標 (第5次千葉市生涯学習推進計画成果指標)

- ①市の生涯学習施設が5年前よりも利用しやすくなったと考える市民の割合  
(千葉市生涯学習基礎調査) 【現状値(令和3年度) 42.5%】
- ②生涯学習施設を年1回以上利用したことのある市民の割合  
(千葉市生涯学習基礎調査) 【現状値(令和3年度) 64.8%】

## アクションプラン

### No.1 生涯学習施設等の利用環境の充実【新規あり・拡充あり】

234

#### <1>生涯学習センターのWi-Fi環境の整備【継続】

施設利用者の利便性や学習環境の向上のため、貸出施設（諸室）のほか、館内に無線LANによるインターネット接続環境を整えます。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

#### <2>公民館のWi-Fi環境の整備【継続】

施設利用者の利便性や学習環境の向上、オンラインを活用した講座の実施のため、Wi-Fi環境を全公民館においてすべての諸室に整備します。

生涯学習振興課（公民館）

#### <3>科学館のWi-Fi環境の整備【新規】

施設利用者の利便性や科学館内で実施する講座における学習環境の向上のため、Wi-Fi環境を整備します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○科学館のWi-Fi環境の整備					
未整備 (令和4年度状況)	一部整備	一部整備	一部整備	一部整備	一部整備

生涯学習振興課（科学館）

#### <4>図書館のWi-Fi環境の整備【継続】

利用者自らによるインターネット上の資料検索や収集を可能とすることで図書館における学習機会の充実を図ります。

中央図書館管理課



中央図書館・生涯学習センター

### <5>生涯学習センターのオンライン講座の充実【継続】

主催講座としては、効果的なオンライン講座を企画・実施します。また、デジタルデバイドの解消を目指したメディア学習講座を実施します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

### <6>公民館のオンライン講座の充実【拡充】

オンラインを活用して、公民館から受講者への配信や近隣施設または連携する公民館へサテライト配信するなど、直接会場に行かなくても受講できる講座を実施します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○オンライン講座の充実					
46 講座 (令和4年度状況)	64 講座	82 講座	100 講座	100 講座	100 講座

生涯学習振興課（公民館）

### <7>科学館の安定した運用とサービスの充実【拡充】

プラネタリウムの安定的な運用に向けて、全天周デジタル映像システムを最新の仕様に更新します。また、惑星投影機の更新についても検討します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○プラネタリウムの全天周デジタル映像システムの更新					
運用 (令和4年度状況)	運用	更新	運用	運用	運用

生涯学習振興課（科学館）

## No.2 子どもの居場所づくりの推進【拡充あり】

24

### <1>どこでもこどもカフェ、プレーパークの実施【拡充】

信頼できる大人が見守る中、子どもが自由に過ごすことができる地域の安全・安心な居場所として「どこでもこどもカフェ」及び「プレーパーク」を拡充します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○どこでもこどもカフェ					
15 か所 (令和4年度状況)	16 か所	17 か所	18 か所	19 か所	20 か所
○プレーパーク					
11 か所 (令和4年度状況)	12 か所	13 か所	14 か所	15 か所	16 か所

こども企画課

### <2>公民館自習室の開放【継続】

子どもの安全・安心な居場所づくりの一環として、公民館の空きのある諸室やロビーを自習室として開放します。

生涯学習振興課（公民館）

## No.3 生涯学習施設の老朽化への対応【新規あり】

234

## &lt; 1 &gt; 社会教育施設保全計画の策定【新規】

学習活動や地域活動の拠点となる施設を提供し、市民の学習活動や生きがいを通じて持続可能なまちづくりを目指すため、公民館及び図書館施設の計画的保全及び再整備を行う保全計画を策定します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○社会教育施設保全計画の策定					
— (令和4年度状況)	検討	検討	策定	計画に基づく 事業実施	計画に基づく 事業実施

生涯学習振興課  
中央図書館管理課

## &lt; 2 &gt; 千城台公民館・若葉図書館の再整備【新規】

生涯学習環境を改善するために、老朽化した千城台公民館および若葉図書館を複合化して、建て替えを行います。

また、公民館の主催講座やサークル活動における図書資料の活用をはじめ、公民館で育成した人材の図書館での活用、施設の相互利用の促進を図ります。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○若葉図書館・千城台公民館の再整備					
検討 (令和4年度状況)	基本計画 策定	令和5年度に策定する基本計画において、具体的な整備スケジュールを記載。			

生涯学習振興課  
中央図書館管理課  
若葉図書館

## &lt; 3 &gt; 生涯学習施設の改修・修繕【継続】

生涯学習施設の老朽化した施設・設備の改修・修繕を行います。

生涯学習振興課  
文化財課  
中央図書館  
各地区図書館

## No.4 公民館の改修

24

## &lt; 1 &gt; 公民館のバリアフリー化【継続】

だれでもが利用しやすい公民館を目指し、バリアフリー化を進めます。

生涯学習振興課

## 2 多様な学習機会の充実

### 基本施策 2 - 1 郷土や地域への愛着を深める学習機会の提供

#### 施策の方針

郷土や地域に対する理解と愛着を深めるため、本市の歴史・文化資源を活用するとともに、地域に密着した資源も活用した学習機会を提供します。

#### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
5	郷土の理解を深める講座受講者数	2,711 人	4,500 人
		公民館、加曽利貝塚博物館、郷土博物館、埋蔵文化財調査センター	
6	身近な地域の理解を深める講座受講者数	3,047 人	4,100 人
		公民館	

参考指標（第5次千葉市生涯学習推進計画成果指標）

①郷土の歴史や文化財に愛着を感じる市民の割合  
(千葉市生涯学習基礎調査)

【現状値（令和3年度）42.7%】

## アクションプラン

### No.1 郷土や身近な地域の理解を深める講座・事業の充実

56

#### <1> 加曽利貝塚など縄文時代の理解を深める講座・事業【継続】

初級者から上級者まで、段階に合わせた考古学講座を実施します。また、体験学習型の講座も実施するほか、学校と連携した取り組みを検討します。

また、加曽利貝塚発掘調査の成果をいち早く公表するための現地説明会の開催や加曽利貝塚をはじめとする市内の発掘調査の成果や近年の研究成果を遺跡発表会で公表します。

文化財課（加曽利貝塚博物館・埋蔵文化財調査センター）

#### <2> 千葉氏など郷土の歴史の理解を深める講座・事業【継続】

企画展と関連した内容の講座や市内大学等と共催による講座などを実施します。また、館外へ展示パネルを貸し出したり、ホームページやSNSを用いての情報発信に努めるなど、市民が郷土の歴史に触れる機会を増やします。また、子どもたちの郷土史への理解や関心を高めるため、出前授業やワークシートの作成などを行います。

埋蔵文化財調査センターや郷土博物館、生涯学習センターなどで市内の埋蔵文化財に関する展示、講座を実施します。

文化財課（郷土博物館・埋蔵文化財調査センター）

#### <3> 千葉氏ゆかりの地への案内看板設置【継続】

市内外の方が、都市アイデンティティの柱の一つである千葉氏を知る「きっかけ」づくりのため、市内の千葉氏ゆかりの地に案内看板を設置します。

文化財課

#### <4> 身近な地域の理解を深める講座・事業の充実【継続】

公民館において、郷土や地域に対する理解を深め、郷土愛の醸成を図るため、地域に密着した資源を活用した講座等を実施します。

生涯学習振興課（公民館）

## No.2 特別史跡加曽利貝塚の魅力向上

⑤

## &lt;1&gt;新博物館の整備【継続】

令和4年2月に策定した「特別史跡加曽利貝塚新博物館基本計画」に基づき、縄文文化とSDGsを学ぶことができる博物館を新たに整備します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○新博物館の整備					
要求水準書等 作成 (令和4年度状況)	事業者選定	基本設計 実施設計	実施設計 整備工事	整備工事	整備工事

文化財課

## &lt;2&gt;史跡の整備【継続】

平成31年2月に策定した「特別史跡加曽利貝塚グランドデザイン」に基づき、史跡来訪者の利便性向上を図るとともに、縄文時代の景観復元を目指した整備を行います。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○史跡の整備					
第一期整備 (令和4年度状況)	第一期 整備完了	第二期 基本計画	第二期 基本設計	第二期 実施設計	第二期 整備

文化財課

## No.3 縄文文化調査研究の推進

## &lt;1&gt;特別史跡加曽利貝塚の究明に向けた発掘調査【継続】

計画的な発掘調査を進めるとともに、現地説明会や博物館での速報展示等を通じ、その成果を広く発信します。

文化財課（埋蔵文化財調査センター）

## &lt;2&gt;縄文時代の文化や社会に関する研究【継続】

東京湾岸の大型貝塚群を起点に、専門研究の深化と諸分野との共同研究を推進します。また、SDGsの視点から縄文文化や加曽利貝塚の価値を捉える研究を進めます。

文化財課（加曽利貝塚博物館・埋蔵文化財調査センター）



## No.4 千葉氏をはじめとする郷土の歴史に関する企画展の実施

## &lt;1&gt; 千葉氏をはじめとする郷土の歴史に関する企画展の実施【継続】

千葉氏をはじめとする郷土の歴史について市民の興味関心を高めるため、魅力的な企画展を計画的に開催します。

文化財課（郷土博物館）
-------------

## No.5 千葉氏に関する調査研究の推進【新規あり】

## &lt;1&gt; 千葉氏に関する史料の調査【継続】

各地に残されている千葉氏関係の史料を収集・調査し、その成果を開府900年に合わせて、史料集として刊行します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○史料集の刊行					
調査 (令和4年度状況)	収集史料 整理	史料集 執筆・編集	刊行	調査	調査

文化財課（郷土博物館）
-------------

## &lt;2&gt; 千葉氏関連遺跡等の発掘調査の実施【新規】

千葉氏の本拠地の解明のため、発掘調査を実施します。また、千葉開府以前の千葉氏の状況を明らかにするため、土気地区の出土資料を整理します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○報告書の刊行					
試掘・資料調査 (令和4年度状況)	発掘調査	発掘調査	整理・概要版刊行	報告書刊行	刊行済

文化財課（埋蔵文化財調査センター）
-------------------

## No.6 郷土博物館の充実

5

## &lt; 1 &gt; 郷土博物館の展示の充実【継続】

千葉氏をはじめとする郷土の歴史がわかる常設展示を実現するため、令和8年の開府900年までに展示リニューアルを行います。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○郷土博物館の展示の充実					
調査・検討 (令和4年度状況)	設計	展示改修	展示改修・ リニューアル オープン	完了済	完了済

文化財課（郷土博物館）

## No.7 千葉市史史料編近現代の刊行

## &lt; 1 &gt; 千葉市史史料編近現代の刊行【継続】

千葉市の近現代に関する史料を収集・調査し、それらの中から、市の歩みにとって重要な史料や特徴を示す史料を掲載した史料集を編集し、刊行します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○千葉市史史料編近現代第2巻の刊行					
編集 (令和4年度状況)	刊行	刊行済	刊行済	刊行済	刊行済
○千葉市史史料編近現代第3巻の刊行					
— (令和4年度状況)	編集	編集	編集	刊行	刊行済

文化財課（郷土博物館）



千葉市立郷土博物館

## No.8 文化財の保存・活用の推進

## &lt; 1 &gt; 文化財保存活用地域計画の作成【継続】

市内文化財の保存・活用に関する中長期的な基本方針と具体的な事業などを定める文化財保存活用地域計画を作成します。

文化財課
------

## No.9 地域情報サービスの充実【新規あり】

## &lt; 1 &gt; 「千葉市民の知」の計画的な集積と発信【新規】

「知」のアーカイブ化に関する計画を策定し、デジタル資料の提供やインタビュー手法を用いて、隠れたエピソードや失われつつある記憶といった「千葉市民の知」の発掘・記録・発信するとともに、これらの情報をレファレンスサービスとリンクした活用を推進し、地域情報サービスの充実を図ります。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○アーカイブ化に関する計画の策定、推進					
検討 (令和4年度状況)	計画策定	令和5年度に策定するアーカイブ化に関する計画において具体的な数値目標を確定			

中央図書館情報資料課
------------

## 2 多様な学習機会の充実

### 基本施策 2-2 市民ニーズに対応した学習機会の提供

#### 施策の方針

多様化する社会において、多岐にわたる市民の学習ニーズに対応するとともに、すべての市民が必要な時に必要な学びができる、幅広い分野にわたる学習機会を提供します。

#### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
7	公民館延べ利用者数	634,624人	1,098,000人
		公民館	
8	学習相談者数	3,091人	3,500人
		生涯学習センター、公民館	

参考指標（第5次千葉市生涯学習推進計画成果指標）

①公民館の講座の参加者の満足度  
(受講者アンケート調査)

【現状値（令和3年度）98.0%】

## アクションプラン

### No.1 文化・芸術学習事業の実施

#### <1>文化・芸術学習事業の実施【継続】

文化芸術の振興に取り組むため、「文化芸術振興計画」に基づき、各施策・事業を総合的かつ計画的に推進します。

文化振興課

### No.2 スポーツ・レクリエーション事業の実施

#### <1>スポーツ・レクリエーション事業の実施【継続】

スポーツ・レクリエーションを推進するため、「スポーツ推進計画」に基づき、各施策・事業を総合的かつ計画的に推進します。

スポーツ振興課

### No.3 科学関連学習事業の実施

7

#### <1>未来の科学者育成プログラムの充実【継続】

科学に高い興味・関心をもつ小・中・高校生に対し、市内の大学等研究機関や企業などが有する高度な科学技術を体験させることにより、未来の科学者を目指す意欲を高めます。

生涯学習振興課

#### <2>シニア科学講座【継続】

シニア・シルバー世代が科学への興味・関心を高め、科学に親しめるように、いきいきセンター・プラザなどの市内各施設を会場として、出前講座を実施していきます。

生涯学習振興課

#### <3>科学関連学習事業の実施【継続】

生涯学習センターにて、科学都市戦略事業方針に基づき、現代的課題学習として科学関連学習講座を開催します。

また、公民館において、幅広い年代に対して、科学・技術に親しみを持ち、理解を深めることのできる学習機会を提供します。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

## No.4 青少年教育・少年教育事業の実施

7

## &lt;1&gt; 主催講座の実施【継続】

生涯学習センターでは、現代的課題学習の一環として、青少年・少年教育に関連する講座を開催します。また、高等学校演劇発表会の支援も行います。

公民館では、子どもや若者に対して学校や家庭では体験できない体験学習・工作等の学習機会を提供します。

南部青少年センターでは、小中学生を対象に工作・料理など体験活動を重視した講座を開催し、異年齢の交流を通して青少年の健全な育成を図ります。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館・南部青少年センター）

## No.5 電子書籍サービスの充実【拡充あり】

## &lt;1&gt; 電子書籍サービスの充実【拡充】

新たな時代の「学び」を支援するため、公共図書館としての役割を踏まえて、電子書籍サービスの拡充を図ります。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○電子書籍サービス					
拡充 (令和4年度状況)	毎年度作成する事業計画において、具体的な拡充目標を設定				

中央図書館情報資料課

## No.6 レファレンスサービスの充実

## &lt;1&gt; レファレンスサービスの充実【継続】

中央図書館に法律・経済等のオンラインデータベースを導入し、専門性の高いレファレンス機能の充実及び情報提供サービス機能の向上を図ることを通じて、市民の知的活動を支援します。

中央図書館情報資料課

## No.7 多様な主体による学習活動の推進

## &lt;1&gt; 生涯学習センター、公民館において多様な主体と連携した事業の実施【継続】

大学、民間企業、NPO、社会教育関係団体等の多様な主体と連携し、それぞれの専門性を生かした講座等を開催します。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

## No.8 公民館への社会教育主事有資格者配置【拡充あり】

78

## &lt; 1 &gt; 公民館への社会教育主事有資格者配置【拡充】

社会教育活動の活発化や、地域住民からの相談対応の充実を図るため、公民館における社会教育主事有資格者の配置を進めます。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○社会教育主事有資格者数					
29人 (令和4年度状況)	32人	35人	38人	41人	44人

生涯学習振興課（公民館）

## No.9 学習相談の充実

8

## &lt; 1 &gt; 学習相談の充実【継続】

生涯学習センターでは、最新の生涯学習情報を収集し、相談者への確かな情報提供を行います。また、相談者の学習活動が発展するよう、きめ細かい助言を行います。

公民館では、学習活動を行う中での問題や悩みについて、学習情報を提供するなど、解決へ向けた助言を行います。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）



千葉市電子書籍サービス

## 2 多様な学習機会の充実

### 基本施策 2-3 現代的課題に対応する学習機会の提供

#### 施策の方針

急速に変化する社会において、新たな時代の課題に対応し、生命や暮らしを守る学習や、持続可能なコミュニティづくりにつながる学習の機会を提供します。

#### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
9	現代的課題に対応する主催講座 受講者数	3,990人	4,300人
		生涯学習センター、公民館	



## アクションプラン

### No.1 生命や暮らしを守る学習の充実【拡充あり】

⑨

#### <1> 生命や暮らしを守る講座の実施【継続】

生涯学習センターにおいて、防災意識を高めるため、また健康的な生活を送るためや、自立した消費者として安心安全な生活を営むための学習機会を提供します。

また、公民館において、防災・環境教育・健康・消費生活トラブルなど、生命や生活を守るための学習機会を提供します。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

#### <2> デジタルデバイドの解消【拡充】

生涯学習センターにおいて、ICTリテラシー向上のため、スマートフォン・パソコンや各種サービスの使い方など幅広いニーズに対応した講座を実施します。

また、公民館において、特に高齢者のICTリテラシー向上のため講座を実施します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○ICTリテラシー向上のため講座の実施					
実施 (令和4年度状況)	拡充	拡充	拡充	拡充	拡充

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

### No.2 子ども達の放課後対策【拡充あり】

#### <1> アフタースクール事業の推進【拡充】

児童が放課後を安全・安心に過ごせる居場所を確保するとともに、多様な体験・活動を通じて社会性や自主性、創造性を育むことができる環境を整備するため、余裕教室その他の学校施設を有効活用し、放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体的に運営する「アフタースクール」の拡充を進めます。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○アフタースクール設置校数					
24校 (令和4年度状況)	34校	44校	54校	64校	74校

生涯学習振興課

#### <2> 放課後子ども教室の実施【継続】

小学校の放課後において、学校施設を活用して地域の多様な人々の参画を得て、様々な体験活動を実施します。

生涯学習振興課

## No.3 家庭教育支援事業の実施

## &lt;1&gt; 家庭教育支援チーム【継続】

子育てに関する情報や学習機会の提供などの活動を行い、家庭と地域、関係機関のつながりづくりを支援します。

生涯学習振興課

## &lt;2&gt; 子育てママのおしゃべりタイムの実施【継続】

子育てサポーターや家庭教育アドバイザーが、子育てに関する悩みや不安をもつ親の相談に応じ、子育て仲間づくりを支援します。

生涯学習振興課（公民館）

## No.4 子ども読書活動の推進

## &lt;1&gt; 子ども読書活動の推進【継続】

子どもが自主的に読書をする習慣を身に付けることができるよう「子ども読書活動推進計画」に基づき、発達段階に応じた取り組み、家庭・地域・学校と連携した取り組みを計画的に推進します。

中央図書館管理課

## No.5 高齢化社会に対応した学習支援

9

## &lt;1&gt; 生きがいづくり・仲間づくり、健康・福祉に関する講座の開催【継続】

生涯学習センターでは、生きがいづくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座を開催します。認知症・遺産相続・健康等のテーマも扱います。

公民館では、健康増進や生きがいのある生活を送るため、公民館において、生きがいづくり・仲間づくりや健康・福祉に関する講座を開催します。

いきいきプラザ、センターでは、単なる知識の習得に留まらず、生きがいづくり、仲間づくりの機会を提供します。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）  
高齢福祉課

## No.6 公民館の機能強化【新規あり・拡充あり】

⑨

## &lt;1&gt; 地域課題解決に向けた講座及び相談支援体制の充実【新規・拡充】

公民館において、社会教育主事有資格者の更なる活用や社会教育士との連携の強化を図ることにより、地域の諸団体等と連携しながら地域課題の早期把握に努めるとともに、その解決に資する講座を開催します。

また、各地域における課題解決に向けた講座の拡充を通して、その成果が地域に還元され循環となるサイクルを構築する相談体制づくりを目指します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○地域課題の解決に向けた講座					
実施 (令和4年度状況)	実施	実施	実施	実施	実施
○相談支援体制の充実（モデル事業実施館数）					
検討 (令和4年度状況)	中核公民館 2館	実施	効果検証	実施	実施
○社会教育主事有資格者数<<再掲>>					
29人 (令和4年度状況)	32人	35人	38人	41人	44人

生涯学習振興課（公民館）

## No.7 キャリア教育・リカレント教育の推進

⑨

## &lt;1&gt; キャリア教育の推進【継続】

自己の進路・将来を主体的に考えることができる力を育成するとともに、社会的・職業的自立を目指し、児童生徒一人一人のキャリア発達を促す教育活動を推進します。

また、生涯学習センターにて、現代的課題学習の一環として、現役世代を対象としたキャリア教育に関連する講座を開催します。

教育改革推進課  
生涯学習振興課（生涯学習センター）

## &lt;2&gt; リカレント教育の推進【継続】

幅広い市民が自らのスキルアップやキャリアアップにつなげられるような「学び直し」の機会提供や仕組みづくりを推進します。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○リカレント教育の推進					
検討・実施 (令和4年度状況)	実施	実施	実施	実施	実施

政策調整課  
雇用推進課  
生涯学習振興課

---

**< 1 > 縄文社会の持続可能性に関する講座・事業の展開【継続】**

「縄文文化とSDGsを学ぶことができる博物館」を目指して整備を進めている特別史跡加曽利貝塚新博物館で、縄文時代の循環型社会をテーマとした展示や講座を実施します。

文化財課

**< 2 > 科学館におけるSDGsに関する事業の展開【継続】**

科学館において、SDGsに関する講座や事業を実施します。貸出し用タブレットを活用し、展示物のAR体験をしながら、SDGsを学ぶ機会を提供します。

生涯学習振興課（科学館）

### 3 学習を生かした活力あるコミュニティづくり

#### 基本施策3-1 地域の担い手となる人材の発掘・育成

##### 施策の方針

地域における学習活動の活発化を図るため、リーダーやファシリテーター、ボランティアなどの人材を発掘・育成します。

##### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
10	指導者養成研修受講者数	550人	630人
		生涯学習センター、公民館	
11	ちば生涯学習ボランティアセンター登録者数	1,872人	2,100人
		生涯学習センター	
12	ちば生涯学習ボランティアセンターにおけるコーディネート件数	341件	380件
		生涯学習センター	

参考指標（第5次千葉市生涯学習推進計画成果指標）

①市民のボランティア活動・地域活動への参加状況  
(千葉市生涯学習基礎調査)

【現状値（令和3年度）13.7%】

## アクションプラン

### No.1 公民館への社会教育主事有資格者配置【拡充あり】《再掲》

#### <1> 公民館への社会教育主事有資格者配置【拡充】

地域の人材を発掘、育成するためのコーディネーターとして、公民館における社会教育主事有資格者の配置を進めます。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○社会教育主事有資格者数					
29人 (令和4年度状況)	32人	35人	38人	41人	44人

生涯学習振興課（公民館）

### No.2 ボランティアの発掘・育成

11 12

#### <1> ちば生涯学習ボランティアセンター運営【継続】

ボランティア活動をしたい個人・団体をボランティアセンターにご登録いただき、活動をしてもらいたい組織（学校・公民館・自治会等）をつなげ、活動を支援します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

#### <2> 科学館ボランティア【継続】

科学館運営の中で、ボランティアの活動を拡大・多様化・発展的にし、より充実感をもった活動を実施できる体制にします。

また、サイエンスコミュニケーターとしても活動できるよう人材の育成を図ります。

生涯学習振興課（科学館）

#### <3> 加曽利貝塚博物館ボランティア【継続】

ボランティアガイドを募集し、千葉市におけるボランティア活動の基礎を学ぶとともに、縄文時代全般及び加曽利貝塚などについての専門知識を学ぶための研修を実施します。

文化財課（加曽利貝塚博物館）

#### <4> 郷土博物館ボランティア【継続】

博物館ボランティア育成のため、必要な知識の習得を目的とした講座を開催するとともに、定例会等の情報交換の機会を提供します。

文化財課（郷土博物館）

#### <5> 図書館ボランティア【継続】

市が子どもの読書活動の推進を目的に実施する「おはなし会」等の趣旨に賛同し、絵本の読み聞かせや、わらべうた等の活動を行う「地域おはなしボランティア」を育成します。

中央図書館情報資料課

## No.3 ボランティアセンター等におけるコーディネートの実施

12

## &lt;1&gt; ちば生涯学習ボランティアセンターにおけるコーディネート【継続】

ボランティアがさらに活用されるよう、ボランティアとその支援を必要とする団体・個人のマッチングを行います。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

## No.4 団体・グループ活動のリーダーやファシリテーターの養成・育成

10

## &lt;1&gt; 指導者養成研修【継続】

生涯学習センターでは、地域活動で求められるコミュニケーション能力や、コーディネート力のある人材育成のための各種研修を実施します。

公民館では、地域の社会教育・生涯学習・地域交流活動を支援するため、研修や養成講座等を実施し、リーダーやファシリテーターとなる人材の養成・育成を図ります。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

## No.5 社会教育関係団体の育成

10

## &lt;1&gt; 社会教育関係団体の育成【継続】

地域活動への参加のきっかけづくりにもなっているPTAや子ども会等の社会教育関係団体向けの研修を実施するとともに、団体の求めに応じて助言・指導を行います。

生涯学習振興課（生涯学習センター・公民館）

### 3 学習を生かした活力あるコミュニティづくり

#### 基本施策3-2 市民の参加・協働による学習成果の活用

##### 施策の方針

学んだ成果が地域に還元され、様々な課題の解決が図られることで、持続可能なコミュニティの形成につながるよう、活用方法や機会を提供します。

##### 成果指標

No.	成果指標	現状値 (令和3年度)	中間目標 (令和9年度)
13	市民自主企画講座受講者数	187人	550人
		生涯学習センター	
14	博物館ボランティアガイドの解説を受けた見学者数	7,517人	33,200人
		加曽利貝塚博物館、郷土博物館	

##### 参考指標（第5次千葉市生涯学習推進計画成果指標）

- ①年2回以上学習成果を地域に還元する団体の割合  
（千葉市生涯学習基礎調査） 【現状値（令和3年度）66.1%】
- ②住民同士で地域課題の解決に取り組んでいると考える市民の割合  
（千葉市生涯学習基礎調査） 【現状値（令和3年度）20.9%】



## アクションプラン

### No.1 市民自主企画講座や施設ボランティアによる学習機会の提供

13 14

#### <1> 市民自主企画講座や施設ボランティアによる学習機会の提供【継続】

地域で活動する市民団体やNPO法人等から公募した企画による講座や、施設ボランティアによる各種講座を開催します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

#### <2> 市民自主企画講座の実施【継続】

市内の高校生が企画運営し、解説までを行う「青春プラネタリウム」を上映するイベントを年1回、実施します。

生涯学習振興課（科学館）

#### <3> 加曽利貝塚博物館ボランティア【継続】

史跡公園内及び博物館内の来館者への案内、縄文体験の補助などを行います。

文化財課（加曽利貝塚博物館）

#### <4> 郷土博物館ボランティア【継続】

一般の来館者及び学校や各種団体等からの要望に応じて、博物館内のガイドを実施します。また、着用体験の補助やイベント時の受付・場内整理などを行います。

文化財課（郷土博物館）

#### <5> 地域おはなしボランティアの派遣【継続】

市内の学校、保育施設等団体からの要請により、絵本の読み聞かせやわらべうた等の活動を行う「地域おはなしボランティア」を派遣します。

中央図書館情報資料課

### No.2 生涯学習ボランティアの活動場所の提供

#### <1> 生涯学習センター内にボランティア活動スペースを提供【継続】

生涯学習ボランティアが自ら積極的に活動・情報発信できるよう活動場所となるスペースや「ボランティアセンター登録者紹介講座」を実施します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

## No.3 千葉県版コミュニティ・スクールモデル校の拡充【拡充あり】

## &lt;1&gt;モデル校の設置【拡充】

これまで本市が設置を進めてきた学校支援地域本部の中心的な組織である地域教育協議会に学校運営協議会の機能をあわせもつように発展させます。

現在	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	中間目標 令和9年度
○モデル校1校による検証		○新規モデル校1校追加/年			○新規モデル校 2校追加 各区1校 (計6校)

学事課

## No.4 学習成果の発表機会の提供

13

## &lt;1&gt;まなびフェスタ・ボランティアフェア【継続】

公募団体等による講座・体験教室・展示ステージ発表を行う「まなびフェスタ」、ボランティアセンター登録者を紹介する「ボランティアフェア」を開催します。

生涯学習振興課（生涯学習センター）

## &lt;2&gt;公民館文化祭【継続】

各公民館で日常的に生涯学習活動を行っているサークル・クラブ等の協議会等が主催する「公民館文化祭」の開催を支援します。

生涯学習振興課（公民館）

## &lt;3&gt;障害者作品展の開催【継続】

障害者が自らの障害を乗り越え、完成させた作品を公開展示します。

障害者自立支援課

## No.5 地域交流・多世代交流事業の実施

## &lt;1&gt;地域交流・多世代交流事業の実施【継続】

人と人をつなぐ交流の場として、公民館コンサート等の地域交流事業や伝承遊び講座等の多世代交流事業を実施します。

生涯学習振興課（公民館）

## No.6 青少年交流事業の実施

## &lt;1&gt;青少年交流事業の実施【継続】

生涯学習センターでは、青少年団体の活動を支援し、青少年の自主的な活動及び多世代交流による健全育成を図るほか、学習成果の発表の場を提供します。

南部青少年センターでは、当センターで活動している青少年や一般団体の学習成果発表の場を提供し、異世代交流を図るとともに、学生ボランティアによるおもてなし企画などを実施します。

生涯学習振興課（生涯学習センター・南部青少年センター）

# 参考資料

## 目次

1	参考資料	168
2	用語解説	172

# 1 参考資料

## 1 生涯学習施設

施設名称		所在地	備考
生涯学習センター		中央区弁天 3-7-7	中央図書館併設
公民館			
中央区	松ヶ丘	中央区松ヶ丘町 257-2	
	生浜	中央区生実町 67-1	図書室設置
	新宿	中央区新宿 2-16-14	
	宮崎	中央区宮崎 2-5-22	
	葛城	中央区葛城 2-9-2	
	末広	中央区末広 3-2-2	
	椿森	中央区椿森 6-1-11	
	川戸	中央区川戸町 403-1	
	星久喜	中央区星久喜町 615-7	
花見川区	幕張	花見川区幕張町 4-602	図書室設置
	花園	花見川区花園 3-12-8	
	犢橋	花見川区犢橋町 162-1	
	検見川	花見川区検見川町 3-322-25	図書室設置
	花見川	花見川区柏井町 1590-8	
	さつきが丘	花見川区さつきが丘 1-32-4	図書室設置
	こてはし台	花見川区こてはし台 5-9-7 (令和5年度移転予定所在地)	花見川図書館併設
	長作	花見川区長作町 1722-1	図書室設置
	朝日ヶ丘	花見川区朝日ヶ丘 1-1-30	図書室設置
	幕張本郷	花見川区幕張本郷 2-19-33	
稲毛区	小中台	稲毛区小仲台 5-7-1	
	黒砂	稲毛区黒砂 2-4-18	
	轟	稲毛区轟町 1-12-3	
	稲毛	稲毛区稲毛 1-10-17	
	千草台	稲毛区天台 3-16-5	図書室設置
	草野	稲毛区園生町 384-93	図書室設置
	山王	稲毛区六方町 55-29	図書室設置
	都賀	稲毛区作草部 2-8-53	図書室設置
	緑が丘	稲毛区宮野木町 1807-3	図書室設置

施設名称		所在地	備考
公民館			
若葉区	千城台	若葉区千城台西 2-1-1	
	更科	若葉区更科町 2254-1	図書室設置
	白井	若葉区野呂町 622-10	若葉図書館泉分館併設
	加曾利	若葉区加曾利町 892-6	
	大宮	若葉区大宮町 3221-2	図書室設置
	みつわ台	若葉区みつわ台 3-12-17	図書室設置
	若松	若葉区若松町 2117-2	図書室設置
	桜木	若葉区桜木 3-17-29	図書室設置
緑区	誉田	緑区誉田町 1-789-49	図書室設置
	椎名	緑区富岡町 290-1	
	土気	緑区土気町 1631-7	
	越智	緑区越智町 822-7	図書室設置
	おゆみ野	緑区おゆみ野中央 2-7-6	
美浜区	稲浜	美浜区稲毛海岸 3-4-1	
	幕張西	美浜区幕張西 2-6-2	図書室設置
	磯辺	美浜区磯辺 1-48-1	図書室設置
	幸町	美浜区幸町 2-12-14	図書室設置
	高浜	美浜区高浜 1-8-3	
	打瀬	美浜区打瀬 2-13	美浜図書館打瀬分館併設
科学館		中央区中央 4-5-1	
南部青少年センター		中央区白旗 1-3-16	みやこ図書館白旗分館併設
加曾利貝塚博物館		若葉区桜木 8-33-1	
郷土博物館		中央区亥鼻 1-6-1	
埋蔵文化財調査センター		中央区南生実町 1210	
図書館			
中央区	中央	中央区弁天 3-7-7	生涯学習センター併設
	みやこ	中央区都町 3-11-3	
	白旗分館	中央区白旗 1-3-16	南部青少年センター併設
花見川区	花見川	花見川区こてはし台 5-9-7	こてはし台公民館併設 (令和5年度予定)
	花見川団地分館	花見川区花見川 3-31-101	
	みずほハスの花図書館	花見川区瑞穂 1-1	
稲毛区	稲毛	稲毛区小仲台 5-1-1	
若葉区	若葉	若葉区千城台西 2-1-1	
	西都賀分館	若葉区西都賀 2-8-8	
	泉分館	若葉区野呂町 622-10	白井公民館併設
緑区	緑図書館	緑区おゆみ野 3-15-2	
	あすみが丘分館	緑区あすみが丘 7-2-4	
	土気図書室	緑区土気町 1634	
美浜区	美浜図書館	美浜区高洲 3-12-1	
	打瀬分館	美浜区打瀬 2-13	打瀬公民館併設

## 2 策定体制

### (1) 庁内

- ア 委員会内の承認・決定手続  
生涯学習振興課内協議、教育委員会内の承認  
適宜図書館・学校教育部と調整
- イ その他の承認・決定手続  
市長部局（総合政策局、市民局、こども未来局 等）と調整  
政策会議の承認  
（計画に掲載する個別の事業の選定、達成指標の設定等：各関連部長の承認）

### (2) 有識者からの意見聴取

計画の策定にあたり、学識経験者、経済団体代表、生涯学習及び社会教育の関係者、学校教育の関係者、公募委員等で構成される生涯学習審議会において多様な意見をいただき計画に反映させました。

### (3) 市民意見の反映

- ア 意識調査  
P124～131「3 生涯学習に関する市民の意識について」のとおり
- イ パブリックコメント  
重要な施策の意思決定の過程における透明性の向上を図るとともに、市民参加を推進するため、パブリックコメントを実施します。

### 3 策定経過

	主 な 内 容
令和3年 7月	令和3年度第1回千葉市生涯学習審議会（諮問）
10～11月	千葉市生涯学習基礎調査
12月	令和3年度第2回千葉市生涯学習審議会
令和4年 3月	令和3年度第3回千葉市生涯学習審議会 総合教育会議
5月	総合教育会議 令和4年度第1回千葉市社会教育委員会議
7月	令和4年度第1回千葉市生涯学習審議会
8月	政策会議
12月	令和4年度第2回千葉市生涯学習審議会（答申）
令和5年 2月	パブリックコメント手続き
3月	令和5年千葉市教育委員会会議第3回定例会（計画策定） 第3次千葉市学校教育推進計画・ 第6次千葉市生涯学習推進計画公表

## 2 用語解説（50音順）

### <あ行>

**ICT（アイ・シー・ティー）【P133、他】**  
情報通信技術のこと。

Information and Communication Technologyの略。IT（Information Technology）とほぼ同義だが、ネットワーク通信による情報や知識の共有を念頭に置いた表現。

**ICTリテラシー（アイ・シー・ティーリテラシー）【P157】**

デジタル機器やソフトウェアで、業務におけるさまざまな用途に活用できるスキルのこと。ICTツールを利用したコミュニケーションをおこなえる能力を指す。

**アーカイブ化【P151】**

千葉市の地域史料の原本や地域人材の記憶をデータ化し、誰でもいつでも閲覧できるよう情報を公開する。

**アフタースクール【P157】**

放課後児童クラブと放課後子ども教室を一体的に運営するもので、小学校の放課後において、希望する全ての児童を対象に、安全・安心に過ごせる居場所と多様な体験・活動の機会を提供する。

**eラーニング（イー・ラーニング）【P141】**

時間や場所に関係なく、インターネットなどを介して、必要な知識や技術を習得するための手法・方法。

**SNS（エス・エヌ・エス）【P121、他】**

「Social・Networking・Service」の略。登録された利用者同士が交流できるWEBサイトの会員制サービス。

**SDGs（エス・ディー・ジーズ）【P133、他】**

「Sustainable・Development・Goals」の略。2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す持続可能な開発目標のこと。貧困の根絶、ジェンダー平等、気候変動対策などの17のゴールと169のターゲットを定めている。

**NPO法人（エヌ・ピー・オー法人）【P165】**

「NPO」とは「Non・Profit・Organization」又は「Not・for・Profit・Organization」の略称で、様々な社会貢献活動を行い、団体の構成員に対し、収益を分配することを目的としない団体の総称。事業で得た収益は、様々な社会貢献活動に充てられる。

このNPOのうち、特定非営利活動促進法に基づき所轄庁に申請をして設立の「認証」を受け、登記して法人格を取得した法人を特定非営利活動法人（NPO法人）という。

**オンライン講座【P128、他】**

インターネット上で受講できる授業、講座。

### <か行>

**開府900年【P149、他】**

千葉のまちとしての発展は、大治元（1026）年6月1日に千葉常胤の父、常重が大椎から千葉に本拠を移したことに始まるとされる。本市ではこれを「千葉開府」として節目ごとに祝ってきた経緯がある。来る令和8（2026）年は、その開府からちょうど900年目の年にあたる。



**科学都市ちば【P122】**

千葉市科学都市戦略事業方針（平成23年度策定）により、「こどもから大人まで、すべての市民が、日常生活の中で科学・技術を身近に感じることができる」まちづくりの目指す姿。

**加曽利貝塚【P122、他】**

直径140mでドーナツの形をした縄文時代中期の北貝塚と、長径190mで馬のひづめの形をした縄文時代後期の南貝塚から成り、隣接する両者を上空から見ると8字形をした、日本最大級の貝塚。

**家庭教育【P120、他】**

家庭での生活を通して、父母やその他の家族によって行われる教育。子どもの人格形成に重要な役割をもつ。

**家庭教育支援チーム【P158】**

都市化、核家族化及び地域における地縁的なつながりの希薄化等による社会全体での家庭教育支援の必要性に高まりに伴い、文部科学省により設置された組織で、地域の人材で構成される。

家庭教育支援チームは、情報や学習機会の提供、相談体制の充実をはじめとするきめ細かな支援を行うことにより、地域全体で家庭教育を支えていく基盤の形成を促進している。

**キャリア教育【P159】**

「キャリア」という用語は、生涯にわたる経歴、専門的スキルを要する職業についている等、その解釈・意味付けは多様だが、「キャリア教育」という場合には、「生き方そのもの」という意味で使われる。「キャリア教育」は、自立した社会人・職業人となるための、よりよい生き方を支援する教育である。

**旧生浜町役場【P142】**

旧生浜町の役場庁舎として昭和7年に建築された千葉市内では数少ない昭和初期の洋風建築物のひとつ。近代建築史の変遷を考える上で貴重であることから、千葉市指定有形文化財に指定されている。

**現代的課題【P129、他】**

社会の急激な変化に対応し、人間性豊かな生活を営むために、人々が学習する必要のある課題のこと。

**公民館運営審議会【P123】**

各区の中核となる公民館に設置されており、15人以内で組織し、公民館長の諮問に応じて公民館の各種事業の企画実施につき調査審議する諮問機関。

**公民館運営懇談会【P123】**

各公民館に設置されており、10人程度で組織し、公民館長の要請に応じて公民館活動を支援する機関。

**子育てサポーター【P158】**

公民館で活動している子育てサークルや家庭教育学級等の相談や、子育てに関する悩みや不安をもつ親の相談等に応じるため、子育てについて豊かな経験と見識をもつ青少年相談員等の中から教育委員会が任命する者。

**コミュニティ・スクール【P166】**

教育委員会から任命された保護者や地域住民の方々が、一定の権限を持って学校運営に参画する「地域とともにある学校」の仕組み。

**<さ行>****サイエンスコミュニケーター【P162】**

科学技術分野の情報・知識の普及や、専門家と市民との間に双方向的なコミュニケーションが形成されるよう支援する者をいう。

**社会教育【P120、他】**

学校教育を除き、主として青少年及び成人に対して行われる組織的な教育活動。ただし、個人で行う学習活動は含まれない。

**社会教育関係団体【P154、他】**

法人であると否とを問わず、公の支配に属しない団体で社会教育に関する事業を行うことを主たる目的とするものをいう。

**社会教育士【P133、他】**

令和2年度から始まった、学びを通じて、人づくり・つながりづくり・地域づくりに中核的な役割をはたす専門人材の称号。新制度下での社会教育主事有資格者は称することができる。旧制度下での有資格者は、必要な新要件科目の一部を習得することにより称することができる。

**社会教育主事【P133、他】**

都道府県及び市町村の教育委員会の事務局に置かれる専門的職員で、社会教育を行う者に対する専門的・技術的な助言・指導に当たる役割を担う。有資格者が教育委員会の発令を受けることで称することができる。

**循環型社会【P133、他】**

限りある資源を効率的に利用するとともに、持続可能な形で循環的に利用していく社会のこと。

**生涯学習ボランティア【P161、他】**

生涯にわたる学習活動を通じて得た知識や技能を、コミュニティづくりのため社会・地域に還元することを目的とするボランティア。

**縄文文化【P148、他】**

先史時代の日本列島に形成された狩猟採集民の文化。全国各地の海・山・里の食材を利用して、農耕を持たずに定住を実現した我が国の基層文化である。

**<た行>****千葉氏【P122、他】**

平安時代の末に千葉のまちの礎を築き、戦国時代まで下総国（現在の千葉県北部一帯）を支配した桓武天皇の血を引く名門武士団。千葉常胤の代には源頼朝を助けて鎌倉幕府の成立に貢献し、全国に所領を得るなど一族は幕府でも屈指の御家人へと成長した。

**千葉市科学フェスタ【P122】**

科学をキーワードに、対話の中から新たなつながりやアイデアなどが生まれることを目的にした、市民手作りの市民のための様々な催しを含む科学のお祭り。「メインイベント」と「サテライトイベント」、「千葉市科学フェスタ月間」から構成される。

**デジタルデバイド【P129、他】**

インターネットやパソコン等のICTを利用できる者と利用できない者との間に生じる格差。

**電子書籍【P154、他】**

従来は印刷して図書の形で出版されていた著作物を、電子メディアを用いて出版したもの。インターネットを介してデジタル機器を使用して読める。

**東京湾岸の大型貝塚群【P148】**

縄文時代の後半にできた大規模な貝層をもつムラの集まり。世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」とともに縄文文化の豊かさを象徴する存在であり、千葉市が分布の中心である。

**特別史跡【P122、他】**

国が文化財保護法で指定した史跡のうち、学術上の価値が特に高く、わが国の文化の象徴たるもので、国宝（建造物、美術工芸品、文書などで使われる概念）と同格のもの。

**<は行>****ファシリテーター【P135、他】**

会議や研修などの場で、参加者に発言を促したり発言内容を整理したりし、流れをまとめる役割。リーダーのような場をけん引するのではなく、世話人のような役割。

**放課後子ども教室【P157、他】**

小学校の施設を活用して、放課後の子ども達の安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、地域の多様な人々の参画を得て、様々な体験・交流活動などを実施する。

**ボランティアフェア【P166】**

千葉市生涯学習センターで毎年11月に開催されるイベント。生涯学習ボランティア活動に対する市民の理解促進、普及・啓発を図り、「ちば生涯学習ボランティアセンター」登録の個人・団体を紹介する。

**<ま行>****まなびフェスタ【P139、他】**

千葉市生涯学習センターで毎年12月に開催されるイベント。市民が日頃の成果を発表し、市民の相互学習の場、交流の場とするとともに、市民による生涯学習活動の普及・啓発を図る。

**<ら行>****リカレント教育【P159】**

生涯にわたって教育と労働、余暇などの諸活動を交互に行うこと。日本では、仕事を休まず学び直すスタイルも含まれ、「社会人の学び直し」とも呼ばれる。

**レファレンス【P151、他】**

調べたいことや探している資料など、利用者からの質問について、必要な資料・情報を案内するサービス

**<わ行>****Wi-Fi（ワイ・ファイ）【P126、他】**

無線でネットワークに接続する、無線LANの規格のひとつ。スマートフォンやパソコン、家電などの機器をインターネット等のネットワークにつなぐことができる。

.





---

第3次千葉市学校教育推進計画  
第6次千葉市生涯学習推進計画

編集・発行 千葉市教育委員会事務局  
学校教育部 教育改革推進課  
生涯学習部 生涯学習振興課

令和5年 月発行

---